

清水小 校長室だより No.42

2020. 3. 5(木) 文責：筒井

コロナ感染予防で臨時休校中です

昨日、帰宅するとポストにテレビ局からの封筒が届いていた。開けると「出張！なんでも鑑定団in田野」公開収録延期のお知らせだった。楽しみにしていたのに残念！



(お別れ遠足 2/28)

新型コロナウイルス騒動は、まだまだ収まりそうにない。今朝4時にテレビをつけるとNHK【視点・論点】で、政府の取り組みと新型コロナウイルス対策を識者が詳しく説明していた。

校長室の行事用ホワイトボードに書かれた行事も多くが緑のマーカーで中止の線が引かれている。清水高校、清水中、県立中村中、きらら清水保育園、しみず幼稚園からの卒業式やお別れ会の案内も今年は全てキャンセルとなった。

本校の卒業式の案内状も「今年は案内をしません」との内容に変更して、来賓に届けた。

臨時休校初日の昨日は朝から雨。子ども達はどんなに過ごしただろうか？学童には15人、公民館の放課後学習教室には13人、学校には6人の子ども達が来ていた。予想していたよりも少ない。自宅で過ごした子どもが多かったのだろうか？

卒業式の開始時間を変更します

昨日の職員会で3月20日（金）の卒業式・修了式・離任式について、詳細を決めた。

式の簡略の中でもできるだけ6年生の決意表明や子ども達のよびかけは大切にしたいので、当日朝少しでも練習の時間をとりたい。式の終わった後の学級指導も少しでもゆっくりとりたい……。等、いろいろ考えて、下記のように変更した。

- ・ 8：10までに全校児童登校（通常どおり）
- ・ 8：50～ 修了式・離任式（清水つ子劇場）
- ・ 9：20～ 卒業式・在校生入場（体育館）
- ・ 9：30～ 卒業生入場、開式（体育館）

6年生の保護者に出した案内よりも、開始時間が30分遅くなった。変更した案内文書を6年生の担任が、家庭訪問を兼ねて配布することにした。

新体育館が完成して以降1～5年の保護者にも卒業式の案内をしていたが、今年は6年生の保護者のみとしている。ご了承願いたい。

来賓は教育長とPTA会長のみだ。告示や祝辞も文書のみ。私の式辞も極簡単に、本文は文書で掲載ということにした。

校長室だよりは発行します

決めたことをかたくなに守るのが私の悪い癖（相棒風？学級担任の時も、学級通信を毎日出すと決めたら、飲み会があっても朝4時に起きて書いていた。）と言うことで、臨休中でも毎週木曜日の校長室だよりは書かせてもらう。

さあってどうして届けるか。①臨時休校中、担任には、可能なら1度は家庭訪問をお願いしている。その時に持参する。②20日の登校日にまとめて配る。このどちらかで、届けるようにしたい。

ホームページは、毎日更新しているので、パソコン、スマホからも閲覧可能。なお、休校期間中は、家庭数でなく児童数で配布することにする。

NHKの放送は・・・残念！

NHK高知放送局から、3月3日の臨時休校前日の様子を取材させて欲しいとの依頼があった。内容は、私への取材と帰りの会で子ども達に指導している場面、そして子ども達の声を撮影したいとのことだった。市教委の許可をとり、職員室の先生達にお願いした。ベテランの先生達が尻込みする中で、若い谷本先生が「やります。」とのことで、2年1組が取材を受けてくれた。



(6年生がお礼に 3/3)

当日は、かなり長時間の取材だった。場所も図書室、校長室、運動場、そして2年2組教室。安心メールでも知らせたので、観てくれた方も多かったのでは。・・・残念ながら18時過ぎの放送内容は大幅にカット。21時前の放送は、完全カットとなった。本来ならば（多分）谷本先生が子ども達に指導している場面が音声付きで放送され、私の今回の休校措置についての批判的な意見と清水小の対応が流れる予定だったはずなのだが……。

昨日、取材記者さんから、お礼とお詫びの電話があった。「県内で大きな事件があったので……。」とのことだった。

前日の2日には、サメの給食のことが大きく放送され、二日続けての清水小の放送となった。来年度の最初のサメ給食もぜひ、取材に來たいとのことだった。

前日の2日には、サメの給食のことが大きく放送され、二日続けての清水小の放送となった。

来年度の最初のサメ給食もぜひ、取材に來たいとのことだった。

コロナウィルスの感染は、県内でも拡大し、昨日4人の感染が確認された。県内感染者は7名となった。高知県東部の小学校の児童も感染が確認された。こんな状況では、私の批判的な意見は「あの校長、何を言ってるんだ。」との声も聞こえたかも知れない。放送されなかったことは、この点では良かったのかも知れない。それにしても、卒業式の頃には、収束の方向が見えてくるとうれしいのだが……。 祈！コロナウィルス退散！